

いしかわ里山創成ファンド採択事業一覧（H25～26年度）

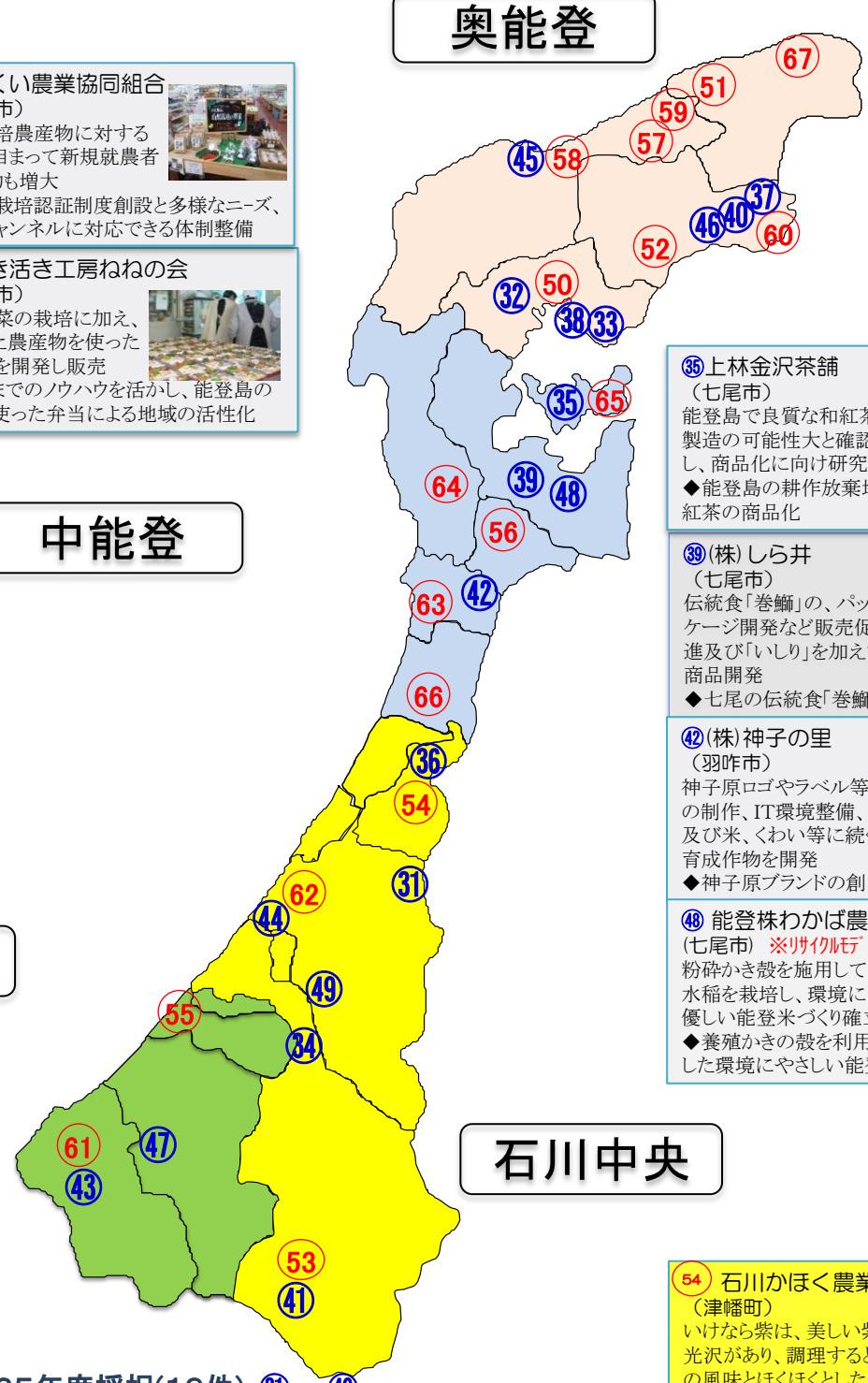
<p>50 (有) クリエイト (穴水町) 能登ワイン用ぶどうの葉に健康成分が多いことに着目し、葉を活用した茶の研究 ◆ワイン用とヤマブドウの葉をブレンドしたぶどう葉茶の商品開発</p> 	<p>58 刀祢建設(株)(水産部刀祢沖) (輪島市) アワビ資源の保護目的に漁獲されるマダコは、小さく魚価も安い。そのため、効果的な駆除が進んでいない ◆加工品「あわびたこ」の商品開発</p> 	<p>52 民宿ふらっと (能登町) 能登の伝統的な食文化であるいしりの、製造過程で発生するいしりと同程度の旨み成分を含有する残渣は廃棄 ◆いしり残渣を利用した商品開発</p> 	<p>51 (株) 奥能登塩田村 (珠洲市) 伝統的な揚げ浜式製塩の継承に向けて、付加価値の高い商品の検討を重ねる ◆能登の特色ある原料とコラボした変わり塩の商品開発</p> 
<p>57 谷川醸造(株) (輪島市) 途絶えていた自社でのものみづくりを再開し、昔ながらの伝統的な製法による醤油、味噌づくりができる体制を整備 ◆奥能登産原料にこだわった商品開発</p> 	<p>59 (有) 池口農園 (輪島市) 里山に自生するものの市場に出回らない希少なサルナシの栽培研究を実施 ◆サルナシの栽培技術確立のほか果実を使った加工品開発</p> 	<p>60 内浦町農業協同組合 (能登町) 耕作放棄地解消と景観向上を図るため菜の花を栽培し収穫した菜種からオイルを製造販売 ◆菜種油と能登の食材を使った商品開発</p> 	<p>67 奥のと里海日置 (珠洲市) ※景観創造 冬の日本海の強風等に耐える工夫である伝統的な建築様式「黒瓦と下見板張り」によって景観保全 ◆里山里海景観を整備</p> 

<p>56 農事組合法人能登花見月 (中能登町) 特別栽培米「能登眉丈花見月米」や野菜「能登花見月」は高い評価を得ている ◆飲食店サイドの要望に応じた米や国産中国野菜の栽培、販売</p> 	<p>63 はくい農業協同組合 (羽咋市) 自然栽培農産物に対する需要と相まって新規就農者・生産物も増大 ◆自然栽培認証制度創設と多様なニーズ、販売チャンネルに対応できる体制整備</p> 
<p>64 (株) ゆめうらら (志賀町) 酒造メーカーと連携し、能登産の原料にこだわった日本酒を試作し、販売したところ好評 ◆農業法人、酒造、大学生のコラボによる若者向け日本酒の需要開拓</p> 	<p>65 生き活き工房ねの会 (七尾市) 能登野菜の栽培に加え、収穫した農産物を使った加工品を開発し販売 ◆これまでのノウハウを活かし、能登島の食材を使った弁当による地域の活性化</p> 
<p>66 宝達山水源の森づくり協会 (宝達志水町) ※IA+支援 能登最高峰の宝達山は、大変眺望が良いと評されるほか多様な生態系を維持 ◆各種イベントの開催と保全のための担い手づくり</p> 	

南加賀

<p>55 根上農業協同組合 (能美市) 能登の事業者から能登産食材を使った商品開発の依頼があり、能登の食材を使ったごはんば〜を開発したところ好評 ◆能登産食材による特産品開発</p> 

<p>61 加賀農業協同組合 (加賀市) 地元振興品目として選定した野菜を栽培し産地となっているが、農家から規格外品の有効活用を求める声がある ◆規格外品を活用した商品開発</p> 
<p>43 三谷地区活性化推進協議会 (加賀市) 山菜・山野草の販売量を増やすため、休耕田で野セリ等の育成及び未使用山菜の利用を提案 ◆休耕田を利用した山野草の栽培、販促</p> 
<p>47 里山自然学校 こまつ滝ヶ原 (小松市) 築100余年の石橋など石文化の継承・発展のためストーンシンボ等石にまつわる企画を実施 ◆「石文化」を活用した交流拡大イベント</p> 



H25年度採択(19件): 31 ~ 49
H26年度採択(18件): 50 ~ 67

<p>32 奥能登原木しいたけ活性化協議会 (穴水町) 生しいたけとして評価の高い原木しいたけの「のとまり」を乾燥し、商品開発等により周年で販売 ◆「のとまり」等の乾燥化による年間販売</p> 	<p>33 かあさんの学校食堂 (穴水町) 廃校の小学校を拠点に、農村女性グループが地元食材でメニュー開発 ◆地域食材を活用した食堂運営によるにぎわいの創出</p> 	<p>37 国重柿農園[西中農園] (能登町) 自社の柿を活用して乾燥チップ「花柿」を商品化し、今後、能登町産野菜の乾燥食品や粉末食品の開発に着手 ◆能登の農産物利用乾燥食品の商品化</p> 
<p>35 上林金沢茶舗 (七尾市) 能登島で良質な和紅茶製造の可能性大と確認し、商品化に向け研究 ◆能登島の耕作放棄地を利用した能登紅茶の商品化</p> 	<p>39 (株) しら井 (七尾市) 伝統食「巻鮎」の、パッケージ開発など販売促進及び「いしり」を加えた商品開発 ◆七尾の伝統食「巻鮎」の伝承と販路開拓</p> 	<p>38 山菜ファーム・穴水 (穴水町) 町内の食品製造業者と連携し、紫わらびの茎や根を活用してスイーツ、洋菓子等を開発 ◆紫わらびのブランド化に向けた商品開発</p> 
<p>42 (株) 神子の里 (羽咋市) 神子原ロゴやラベル等の制作、IT環境整備、及び米、くわい等に続く育成作物を開発 ◆神子原ブランドの創出と新商品の開発</p> 	<p>40 能登マツタケ復活・里山再生運動の会 (能登町) 所有林をモデル園にした勉強会の開催及び適地にマツタケ孢子を播種して成育状況を調査 ◆能登マツタケの再生に向けた取り組み</p> 	<p>45 輪島・海美味工房 (輪島市) 輪島産海産物の消費拡大に向け、乾燥した海藻の糠漬け等、日持ちする新商品を開発 ◆輪島産の海藻を活用した商品開発</p> 
<p>48 能登株わかば農業協同組合 (七尾市) ※IA+支援 粉砕かき殻を施用して水稻を栽培し、環境に優しい能登米づくり確立 ◆養殖かきの殻を利用した環境にやさしい能登米づくり</p> 	<p>46 上町公民館 (能登町) ※IA+支援 「あえのこと」や地区の史実の認識を深めるため、「宝暦義民」劇上演や紙芝居制作等を実施 ◆伝統文化の継承に向けたイベント</p> 	<p>49 (株) 角永商店 (白山市) 加賀地域の広葉樹を用いた燃焼効率が高い薪の製造開発、販路開拓 ◆薪のブランド化による加賀地域の里山森林資源の再生</p> 
<p>44 (株) 吉岡機販 (金沢市) 能登ヒバの建材以外の消費拡大に向け、能登ヒバ抽出樹液入り入浴剤の改良と新商品開発 ◆能登ヒバ活用商品の開発、販路開拓</p> 	<p>54 石川かほく農業組合 (津幡町) いけなら紫は、美しい紫色の光沢があり、調理すると独特の風味とほくほくとした食感が魅力的 ◆供給体制確立と加工品開発</p> 	<p>62 てんばちゃん加工部会 (金沢市) 女性グループとして、地元加賀野菜である二塚からしなのおやきを加工・販売 ◆加賀野菜おやきシリーズの商品開発</p> 
<p>36 興津を元気にする会 (津幡町) 興津独自の新品種カボチャの加工品開発及び彼岸花オーナー制実施 ◆独自のカボチャ栽培と彼岸花オーナー制による地域づくり</p> 	<p>31 小池赤土野菜組合 (金沢市) 耕作放棄地を整備し、さつま芋等野菜生産を行い、菓子業者等と連携して加工品を開発 ◆小池産赤土野菜のブランド化</p> 	<p>49 (株) 北陸グリーンサービス (金沢市) ※IA+支援 竹林の伐採を請け負い、竹酢液製造や竹チップ利用商品の開発及び伐採跡地で農業を展開 ◆放置竹林の再生と竹を使った商品開発</p> 
<p>41 白山麓わさび生産振興会 (白山市) すりおろすと粘りが強い在来種「もちわさび」の特性分析と栽培拡大、及び乾燥粉末加工品の商品化 ◆白山麓わさびのブランド化の取り組み</p> 	<p>53 くさのね (白山市) 間伐作業の支障となっている未利用林産物クロモジの香りには、鎮静効果があり、近年、女性を中心に人気 ◆クロモジの蒸留水を活用した商品開発</p> 	<p>67 奥のと里海日置 (珠洲市) ※景観創造 冬の日本海の強風等に耐える工夫である伝統的な建築様式「黒瓦と下見板張り」によって景観保全 ◆里山里海景観を整備</p> 